

## ● 読者からのお便り

平素は並々ならぬお力添えを頂戴しておりますこと、改めて心より厚くお礼申し上げます。

さて、あるいはお耳に達しているかもしれないが、今月八日に信楽の神崎紫峰先生をお訪ね致しました。先生の個展は三越で四度ばかり拝見致しております、数ある陶芸家の中でもひと際心に残る作家でありましたが、私ごとき貧乏画商にはほど遠いお方と受けとめておりました。

このたび、京、奈良に用事も兼ね四、五日出張、遅い夏休みを愚妻と楽しんでの帰路、急に思い立ちましてお伺いさせて頂きました。ご上人様と紫峰先生のご縁をどこかで見たようにも思いますけれど、ご上人様のご威徳の高さにまたまた感激したものでございます。

黒田上人様が常々言われますように、上人様が世に出られましたこと

は大勢の方々のお力添えによるご恩といつも感謝し、人の縁の尊さについても教えていられますけれど、神崎先生これまた同様にいい方々にめぐり合い成功されましたご恩を、何よりも感謝しておられます。殊に黒田上人のご恩をいろんな紙面で述べられておりますことはあまりにも有名で、ご上人様が単に仏道説法の上だけでなく、日頃よりいろんな方々に身をもつて救いの手を差し伸べられていきます尊さに改めて感動致しました。

六月に先生の館が出来上がり、まだ完成とはいえないそうですが、豪壮な民家づくりの建築は豪放な奇才、紫峰先生にふさわしい立派な物でした。

初対面で不躰な突然の訪問でありましたにもかかわらず大層なおもてなしを受け、ご一同様と心よりの名残を惜しんでおいとま出来ました。

これひとえに神崎先生のお人柄は

もちろん、黒田上人様に日頃よりご愛顧を頂いていますことが何よりの信用となりまして、よも山のお話を存分にお聞きすることが出来ました。ここに謹んで心よりお礼申し上げます。

なお、ご上人様に会ったらくれぐれもよろしく申し伝えてくれとのお言葉でした。

ご報告とお礼がずいぶん遅くなりましたこと何とぞご寛容下さいまして、今後とも末永いお引き立てを賜りますようこの機会を拝借致しましてよろしくお願ひ申し上げます。

横浜 蓮蔵栄治雄

先般、育英会の規程、細則の一部変・改正につきご通信を頂き、ご返信もせず失礼しました。

会が発展するにつけて、規則、細則が数々と改正挿入等が必要となつて参ります。

育英会ますますのご発展をお祈り  
申し上げます。

兵庫県 永澤寺 渡辺 秀雄

この度成寿十三巻をお贈り頂き、  
数回読みましてすっかり感動を致し  
ました。

仏祖に仕えられる姿勢はかくある  
べきと大いに気を引き締め、是非見  
習わねばと、写経に大いに努力を重  
ねております。

高僧 名僧に良き因縁を得られて、  
今後のご進展いよいよお盛んになら  
れることを期待申し上げます。

東京都台東区

綸翠雲堂 会長 山口 之徳

貴師のご活躍ぶり折りつけて拝聞  
致し、そのご努力精進に驚き、かつ  
尊敬致しております。

観音堂・舍利殿の完成に伴い、思  
いもかけず祝金をお送り下されびつ  
くりもし恐縮致しております。

落慶は正式にはまだ挙行しておら  
ず、八王子市内檀信徒へお披露目の  
形で教区寺院内で内輪に営み、もう  
少し備わった時点でご本山を含めて  
落慶式を行う予定に致しております。  
東京都八王子市 信松院 西村 輝成

先日、阿部先生よりのお話でタイ  
の旅行にご一緒して頂けることをお  
伺い致しました。本當にうれしく存  
じます。

私の第一の目的はスコータイのロ  
ーンタ祭りでございますが、初めて  
のタイの旅ですので、何とぞよろし  
くご指導賜りますようお願い申し上  
げます。

鎌倉市 石川 響

このたびは御開創二十周年をお迎  
えになり、まことにおめでとうござ  
います。次々に若い方が海外に雄飛  
なさり、またそれらの方々が貴重な  
体験や知識を「成寿」において公に

され、我々を裨益して下さることは  
有難いことです。御山内の益々の御  
隆昌と皆様の御健勝を心より祈念い  
たし御礼といたします。

東京都世田谷区 吉津 宜英

「倭成」の本で方丈様と庭野会長  
との対談を知り、幾度か登山させて  
頂きお会いしている方丈様が載って  
いることを知り、とても身近に感じ  
活字を追うのも夢中になり拝読させ  
ていただきました。多方面にご活躍  
のお二人も目的は世界平和であるこ  
と又、めざしていらつしやることを  
知り感動いたしました。あまり大き  
くなく通勤にもっていくのにとても  
便利で大変勉強になり主婦の私は唯  
一の読書の時間でもございます。い  
つも本當にありがとうございます。  
大月市 高山さつき

いつもご支援ありがとうございます。  
す。

千の大皿鉢も中間点を過ぎ、ガンパッテいます。

おかげさまでいろいろな勉強をさせて頂きました。初めはつまずいていた生地づくりもどうか手慣れて数をやることの必要性がよくわかりました。今までの小物は手のひらで扱えるような気がしてきて、思わぬところまで良い結果が出てきて喜んでいます。

当初、いろいろな千点をつくるつもりでしたが、進めていくうちに、大小の大皿鉢を壁にかけられるようにして数十点を一つの単位にして、それを壁面に見たて、一つのつながった絵を仕上げるという構想を得、その方向で進めています。それぞれの一点は全体の絵の一部ではあるが、それぞれの器にも一つの絵が出来るというわけです。展示の効果とか新しい絵皿の形態としてもおもしろく、器の中に閉じこもる絵でなく、器からはみ出る勢いのある絵としても新

しい可能性が 있습니다。

今はその絵の構想に時間を使っています。

松の巨木、海と岩、鶴の群舞、竹林、山水、怒涛、風景、雲、柳、文様等、五十点の単位で二十景の絵が出来ます。ちよくちよくスケッチに出かけてそれぞれの構図を考えています。新しい絵をかいてやろうと意気込んでいます。

そんなわけで「行動より学ぶ」という姿勢ですので、細部はどんどん変化していきますが、その辺も含めてよろしく願います。

きょうある所で、「百足死しても倒れず」ということを聞き、とても感動しました。

小さな自分でもその姿勢を支持して支えてくれる人がいれば、それはひとつの力になり得る。

創造に携わる者は限らない自由を得なければならぬという自分の生き方と通じ、どこにも属せず、なお

独自の方法でひとつの力を示したいという陶芸の姿勢にも通じるのです。この会も百人の方の力を借りて成り立っていることもあり、「百足の会」という名前にしようと考えたわけです。

その記念と中間報告のお礼を兼ねて、百点の鉢をつくりました。高台の中にそのことを書きました。お受け取り下さい。

同封の写真は、大皿用として借りている仕事場とその前の景色です。雄大な自然はすばらしいのですが、仕事で苦しんでいるときはとてもきびしく感じます。夜景の写真は普段の仕事場と住居です。家族四人、屋根裏で楽しく暮らしています。

どんなときでも、それを意味のあることとして受け取れる。そんなわけで、楽しく過ごしています。

焼の段階に入るのもう少し先になりますが、その時点でまた報告します。

これからもよろしく願ひします。自由にさせてくれること、とてもありがたく思っています。

それに答える仕事をお見せします。

滋賀県高島郡 梅田 純一

このたびタイ宗教文化学修の旅に先生とご一緒させて頂き、いろいろとご高説を拝聴しましたことありがたくお礼申し上げます。

歩きながら、ときには食事の折などに何気なく交わすお言葉に心暖まるものを感じ、更に立ち居振る舞いの謙虚さを拝し、これは仏法と徳の積み重ねによるものと思ひ心から敬服しております。

私事で恐縮ですが、去る七月に喜寿を迎え、大勢の方々に七十七年間お世話になりきようもまた無事で過ごせますことはありがたいこと、み仏に合掌しております。

しかし日々の生活は喜怒哀楽の波にもまれ、報恩を態度で表すことが

ためらわれる現実で、恥ずかしい次第です。

末尾ながら、ご健勝とご活躍を祈念申し上げます。

黄金さすタイにはタイの仏の座

むなしさや夏草しげる寺院跡

東京都太田区 太田 好信

過日は南フランス禅堂建立に格別のご援助を賜りありがとうございました。

改めて衷心より感謝申し上げます。善光寺開闢以来、次から次へと大事業を成功させ、更に仏教の国際化時代を先見し独自の留学僧の企画等、その広大な誓願力と豪快な実践力にひたすら感服、驚嘆致しております。

ご繁忙のさなかにもかかわらず、拝問の折にはご歓待して頂き、的確なご意見や卓越したご示唆を拝聴致し恭悦至極に存じております。

衆生済度の海外行脚にお出かけのこと、満願円成をお祈り申し上げ

ます。

山梨県大月市 瑞岳院 森山 大行

成寿(秋季号)を楽しく読ませて頂きました。

特に小倉住職の「王素仙陀婆の卷その二」では考えが整理されました。即ち、禅門の修行の要諦は「勘」を体得することである。勘という「智」は行脚を通じて得る。なぜなら旅先では考え及ぶことが発生し、それらに対処しなければならぬからである。その対処の過程で智慧を得る、という内容です。私はその智慧を何のために、どのように生かすべきということにも大変興味を持っています。また一人一人が持っている智慧をいかに結集してことに当たるか、それらをいかに一般化し体系化するかということも、多くの人が共有するために必要と思っています。

東京都千代田区  
東洋エンジニアリング(株) 遠藤 宣雄

開創二十周年おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

この間のご苦勞、ご尽力お察し申し上げます。

ますますのご発展、ご活躍ただただ頭の下がる思いで一杯です。ご先師さまも大寂定中どんなにかお喜びのことと拝察しております。

国際的ばかりか汎宗教的な大活躍の様子、誠に目を見はる思いです。

今後のご健勝と更なるご活躍を祈念申し上げます、お礼とさせていただきます。

東京都世田谷区

耕雲寺 芦辺 謙禪

「成寿」秋季号を楽しく拝読させて頂きました。

海外留学僧派遣育英会に山田天台座主さまが名誉顧問にご就任されたこと、誠におめでとうございます。

人材の育成がいろいろなところで実

りつつあり、黒田住職さまのご努力のたまものと存じます。また入選論文も有意義な論文で、これからはこうして国際的に活躍する人が必要ない時代であると思います。

どうぞ黒田先生のご活躍と育英会のみますますのご発展を祈念します。

東京都新宿区 庭野平和財団

事務局長 山野井克典

祝日にもかかわらず、私共、人材育成研究会にご配慮頂きましてありがとうございます。

日本電気は技術中心に発展してきた関係上、発想がどうしても片寄りがちで、教育担当として大いに問題意識を持つております。

先生のお話は、教育担当としてのみならず私自身の振り返りとして有意義な体験でございました。

先生のご活躍を祈念致します。

東京都港区 ㈱日本電気総合経営

研修所 田中 義晴

ご投稿下さい

皆さまからの投稿をお待ちしております。心に残った出来事や随想を、思いのままにお寄せください。巻末のハガキをお使いいただければ幸いです。

善光寺 出版部